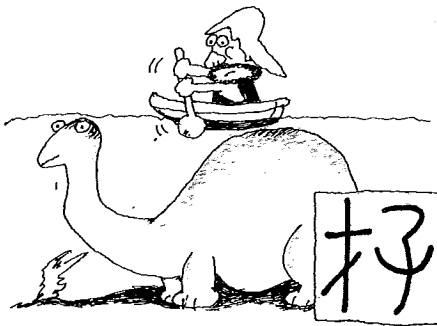


# 存

〔6年〕  
一 一 ナイ 存 存 存

ソン・ソン



〔なりたち〕 在の省略されたイと、孫の省略された子との形声字。意味は在と同じである。存在すること。

いみじゆくい  
▼いま実際にあること。生き

ていること。〔例〕存亡：生きながらえるか死ぬか。〔用例〕存亡をかけて争う。

存在：そこにあること。そこに居ること。また、そこに

あるもの、居る人。〔用例〕存

在価値がある。存否：あるかないか。生きて

いるかないか。〔用例〕存否を尋ねる。

生存：生きていること。生き残ること。〔例〕生存競争

共存：二つ以上のものが同時に生きる（ある）こと。

▼心にある。思う。考える。存念：心の中に思っていること。その思い。

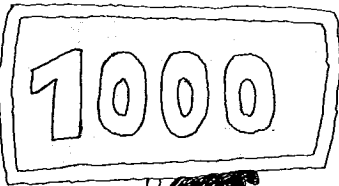
存外：思いのほか。存分：思う通り。じゅうぶん

よみかた 存続・存命・存立・温存・既存・現存・保存

# 千

〔1年〕  
一 一 一 千

おん せん



〔なりたち〕 人の形でセンの数を表し、千はそれに一を加えて一千であることを表した字。昔は二千・三千なども手・手というように一字でこれを表していた。

いみじゆくい

▼せん。転じて、非常に数が多いことを表す。

千載一遇：めつたに出あわないすばらしい機会。〔用例〕千載一遇の好機。

千客万来：客が次々にたくさんやって来ること。

一日千秋：待ち遠しくて、一日が非常に長く感じられること。千秋は千年。〔用例〕

日千秋の思いで待つ。一騎当千：一人で多くの敵に

当たれる強さであること。〔用例〕一騎当千のつわもの。

千古不易：いつまでも変わる

ことがない。「易」は、変わる

千差万別：多くのものがそれぞれ互いに違うこと。

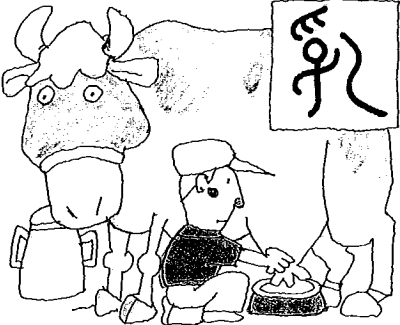
よみかた 千金・千石船・千秋楽・千人力・千里眼・千草・千鳥・千代紙・海千山千

# 存乳

# 乳

〔6年〕  
一 一 一 一 一 乳

ニウウ



〔なりたち〕 子どもが乳を吸っている形を表した「孔」に「手の意味」を加えて、乳を吸うことを表した字。「ちち」の意味に使われている。

いみじゆくい

▼ちち。乳牛：ちちを取るために飼う牛。母乳：母親のちち。

授乳：ちちを赤ん坊に与えること。離乳：ちちを止め、乳をやめて

普通の食事に替えること。哺乳（ほ乳）：ちちを子に飲ませること。〔例〕哺乳類

▼ちちに似た液体。乳液：ちちに似て、白くどろりとした化粧品。

乳化：ちちのような粘り気のある状態になること。豆乳：大豆からできるちちのような白い色の液。

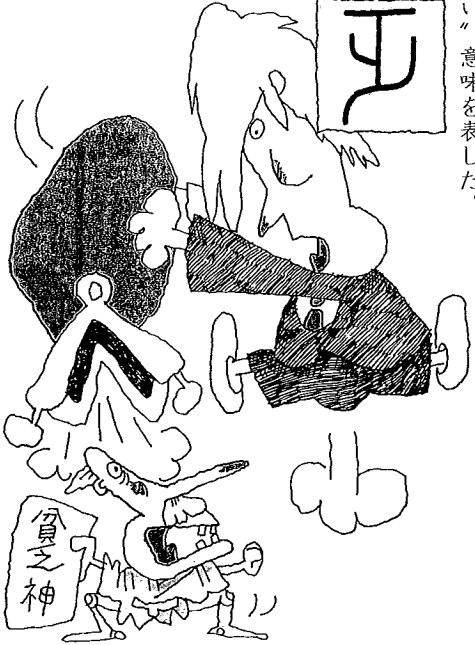
よみかた 乳首・乳飲み子・乳房・乳剤・乳酸・乳歯・乳児・乳白色・乳鉢・牛乳・粉乳

さんこう 特別なよみかた ↓

# 乏

〔4年〕  
一 一 一 乏

おん ぼう



〔なりたち〕 古い字形は更で、正の反対の形。不正の意味から、不正は必ず失敗して貧乏になるというので、とぼしいの意味を表した。

いみじゆくい

▼とぼしい。まずしい。欠乏：少なくてとぼしいこと。不足していること。〔用例〕

資が欠乏する。貧乏：貧しいこと。お金が足りなくて生活が苦しいこと。

窮乏：貧しさに苦しむこと。〔用例〕窮乏を耐え忍ぶ。

耐乏：貧しさととぼしさをがまんすること。〔例〕耐乏生活

# 千乏